

議会はよい

ふた

臨時号



“4年間おろしくお願いします”

新しい議会が スタート

5月9日に、第1回臨時会が開かれ、正副議長をはじめ、各委員会の構成、各役職等を決定し、監査委員の選任に同意しました。

就任のごあいさつ



議長
筈野康男
[60歳] 里区 (現)

議会の活性化に

向けて

このたび議長に選出され、身に余る光栄であり、その責務の重大さに身の引き締まる思いであります。私は、もとより浅学非才でありませんが、町民の負託に応える議会の代表者として全力で責務を全うしたいと思っています。

今、地方分権時代となり、地方公共団体の自己決定権が大幅に拡大し、議会の役割と責任が高くなっています。議会がその役割を十分に発揮するためには、個々議員の意識改革が求められています。

議会が、町民の期待に応



副議長
杉浦務
[67歳] 六栗区 (現)

安全で安心して

住める町を

町民の皆さまの暖かいご支援で、三たび町政の場で働く機会を与えていただきました。

臨時会では議員の皆さまのご推挙により、副議長という重要な役職をいただき、身にあまる光栄と感謝をしております。浅学非才でその器ではありませんが、2期の経験を生かし精一杯頑張っていきます。

私は安全で安心して住める町・住んで良かったと思う町・今後も住みたいと思う町づくりをめざします。そのためにも、自然の保全と住環境の整備、災害に

備えた安全対策・交通安全対策を考えた道路整備・官民が一体となった医療福祉の充実・地域住民、家庭、学校が一体となった教育問題等、真剣に取り組んでいきます。

優良企業誘致と地域産業を育成し、活力を図るとともに行政改革・財政改革を推進し、後世に過大な負担を残さない行政をめざし、副議長として議長の良き補佐役をとめていきますので、皆さまのご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

私の抱負

幸田町議会議員として、これから4年間活躍するための抱負を議席順に掲載します。
※(現)は現職、(新)は新議員

さらに魅力ある

幸田町の実現

酒向弘康 [52歳]
里区(新)



町民の皆さまの力強く、温かいご支援により議会に送り出していただき、身の引き締まる思いです。時代の変化のスピードは益々激しく、町民ニーズも多様化する中、皆さまからの「声」にしっかりと耳を傾け、生活者の代表として町政に反映し、住民生活の

向上に向けて全力で取り組んでいきます。

私は、33年間のモノづくり一筋の会社生活から体得したノウハウを基に、新人議員らしく、フレッシュな感覚で元氣いっぱいいつもめていきます。

- 「さらに魅力ある幸田町の実現」に向けて
- (1) 安全で快適なまちづくり
 - (2) 安心して暮らせるまちづくり
 - (3) 教育と文化の実るまち

調和ある発展

大嶽 弘 [62歳]
おあだけ



このたびの選挙で、新人議員としてスタートするこ

とになりました。

遠望峰山の緑に海風が流れ込む。星空が見える幸田町に国道23号が開通しました。

人・物の交流が更に活性化してくる恵まれた町で仕事をさせていただくことに感謝申し上げます。

地域の絆を大切に、農・工・商等の調和ある発

展、活性化のため寄与できるように研鑽努力したいと考えています。

特に、幸田駅前の再開発につきましては、役場とのパイプ役の責任を果たすため真剣に取り組み、皆さまの要望に応えられるよう頑張ります。

皆さまの知識・知恵を吸収し、一步一步と成長できるように願っております。

公園に遊ぶ園児の笑い声が絶えない明るい町並みで、皆さまのご支援・ご指導を、賜りますようお願い申し上げます。

安全と安心で

住みよい町づくり

池田久男 [64歳]
岩堀区(新)



に伝えていきます。

地方分権、少子高齢化が進むなか、町民の皆さまが安全で安心して暮らせる住みよい町づくりに、全力で取り組んでいきます。

岩堀地内では、生活道路を中心とした野場横落線の整備、県道岡崎幸田線の拡幅、広田川の改修、菱池遊水地の実現等々、地域の皆さまと行政が、連携して進めることが大切であると認識しています。

次世代をになう、子どもさん達のためにも精一杯頑張っていきますので、皆さまの今後一層のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

- (4) 活力ある豊かなまちづくり

この「安全・安心・教育・活力」の4つを、政策のキーワードとして、幸田

町の将来を考えて行動します。

皆さまの一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

幸せを実感できる まちづくりを

水野千代子 [55歳]

岩堀区 (現)



皆さまの温かいご支援により、2期目の当選をさせていただきました。

私は「よく聴き、よく動き、女性の目線で未来を考える」をモットーに掲げ、お約束をした防災・防犯体制の充実、強化。子どもを安心して産み育てられる体制づくりとして、保育メニューの拡大、中学校卒業までの医療費の無料化。
また、高齢者、障害者施策の充実。子ども最優先とする教育環境の推進。など公約実現に向け、最大限に努力をしていきます。
一人ひとりのご意見、ご想談をしっかりと受け止め、



生活者の代弁者として町政に届け、あるいは行政を監視して、皆さまが、幸せであると感じられるまちづくりのために、一生懸命働いていきます。
今後とも変わらぬご支援とご指導をよろしくお願ひ申し上げます。

ともに築こう 住み良いまちを

鈴木三津男 [64歳]

横落区 (現)



町民の皆さまのご支援により、再度議席をいただきました。この喜びを肝に銘じ、更なる飛躍をめざして、皆さまのために頑張ります。
私の基本姿勢は、常に「町民の皆さまの声を町政に反映させる」ことであり、町民の皆さまと気さくに話の

住みよい地域 町の発展を願って

足立嘉之 [67歳]

大草区 (現)



今回の町議会議員の選挙におきましては、地元そして地域の多くの皆さまの暖かいご支援を賜りました。
大きな流れの変革の中にあつて、その責任の重大さを感じ身の引き締る思いであります。
活力のある幸田、きれいな

できる議員としてつとめていきます。

「安全・安心・快適なまちづくり」「自然を大切にしたい癒しのまちづくり」「新しい時代を築く人づくり」の観点から、町政の監視、町政への提言をし、町民の皆さまとともに、住み良い幸田を築いていきたいと思っております。
地方分権が推進され、地



域の行政は地域住民が自分たちで決定し(自己決定)、その責任も自分たちが負う(自己責任)という認識の中で、議員として益々自己研鑽に励み、地域行政に寄与すべく努力をしようと思っております。
今後とも、皆さま方のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

な水と緑を大切に環境にやさしい地域の醸成、人と人との融和はどうしても大切であります。教育問題では親を大切にする子の育成、「ごみのポイ捨てをしてはいけないんだよ」とのモラルを幼少期から、10年20年先に期待する者であります。
また、皆さま方との対話による皆さまのご意見を、町政に速やかに反映させていきたいと思ひます。いろ

いろ課題はあると思ひますが、これからも明日に向かって勉強することばかりであります。
健全な町政と地域福祉の推進、住みよい地域、豊かなまちづくり、夢と希望の持てる町をめざして一生懸命頑張つていきます。皆さまのご支援、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

安全、安心で

住みよい町づくり

鈴木博司 [69歳]

市場区 (現)



よる地の利を前面に、優良企業の誘致を積極的に行うよう支援していきます。

このたびの町議会議員選挙で、地域の皆さまの温かいご支援により、再度議席を賜りました。

今回の選挙で、ご支援いただいた地元の皆さまの負託に、いままでも以上にお応えするように頑張っていきます。

幸田町は岡崎市との合併を見送り、単独で生きていく道を選択した以上は、徹底した行財政改革を進めて、なお一層体力を付けていかなければなりません。

公共事業も10年50年先を見据えた、有効な投資計画をし、将来の財政力強化のために、国道23号の開通

緑豊かで

安心、安全の町づくり

夏目一成 [63歳]

荻谷区 (現)



よる地の利を前面に、優良企業の誘致を積極的に行うよう支援していきます。

このたびの町議会議員の選挙に際しましては、地元皆さまを始め、多くの町民の方々に温かいご支援とご協力を賜り、三たび当選の栄を賜りました。

今後の議員活動は、皆さまに約束してきました「環境保全」国道23号開通後に

予想される、荻谷南部の騒音大気汚染、道路のアクセスなどの対策。
「子ども達の安全を確保」日本の将来を担う子ども達を交通事故、事件、災害から守る。いじめや不登校の問題を生じさせない教育環境づくり。
「幸田駅周辺の活性化」幸田駅前再開発プロジェクト活動を推進し、みんなが集まってくれる街づくりの早期実現を図る。

また、幸田駅前開発にとりまなう道路アクセスを考えると、駅前周辺や荻谷学区はかなり変わると考えられます。皆さまのご意見を十分お聞きし、できるかぎり町政に反映し、精一杯頑張っていく予定です。今後一層のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

自然との

調和のとれた町づくり

鈴木修一 [56歳]

鷺田区 (現)



このたびの町議会選挙では、町民の皆さまの温かいご支援を得て、3期目の当選を果たすことができました。

行財政改革、少子高齢化対策、子育て支援、幸田小学校校舎増築、治安の悪化等多くの問題が山積みして

います。8年間の経験と若さを生かし、皆さまのお力をお借りして、夢のある豊かな暮らしの実現をめざして精一杯努力していきます。

地元では相見区画整理事業が、着実に進んできました。平成19年3月1日悲願

でありましたJR東海と幸田町、区画整理組合との三者間で新駅設置の覚え書が締結されました。本年6月には、新駅に通じる船着橋が完成の予定であります。

一日でも早く区画整理事業が完成し、仮称相見駅が

できるように皆さまとともに努力をしていきます。

地元では豊かな水田が多くありますが、農業を取り巻く環境は大変厳しい状況ですが、美田を守るように努力していきます。

今後とも、ご支援を賜りますようお願いいたします。



住みたくなる町づくり

黒柳 広治 [69歳]

坂崎区 (現)



町民の皆さんの温かいご支援により、三たび当選の栄を賜りました。

- (1) 子どもが、安全で安心して学べる教育環境の整備。大切な子どもを命を守る、子どもの権利条例の制定に努める。
- (2) この町で、老後を楽しく送ることができてよかったと思える町づくりに努める。
- (3) 坂崎学区の子どもの減少にともない、地権者の方々の理解をいただきな

勇気と情熱

大須賀 好夫 [70歳]

野場区 (現)



- (4) 坂崎地域に公共下水道の導入を図りたい。
 - (5) 仮相見駅の早期実現と周辺整備に努めたい。
 - (6) 東南海地震など、災害に強い町づくりを町民の皆さんとともに築きたい。
- 町民の皆さんの一層のご指導と、ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

町の活力ある発展に 全力投球を

内田 等 [67歳]

高力区 (現)



皆さんの力強いご支援、ご声援をいただき、再度議席を賜り、身に余る光栄と同時に、その責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

2期8年の経験を生かし、議会の信頼と町政発展に全力を投入し、町民の皆さん

のご期待に報いる所存であります。

本町の財政を取り巻く状況が大きく変化の中で、合併を見送り、自立をめざす本町は、さらなる行財政改革に努めます。町民の皆さんの声を大切に、誰れもが心豊かで生活できる町づくり、特に少子高齢化が進む中、保育や子育て支援・福祉・介護の充実を極めて大切にいたします。

将来を担う児童生徒が、自ら考え学ぶことのできる、ゆとりある質の高い教育環境の整備も必要であります。私が提唱する「夢と活力あるまちづくり」安全・安心を合言葉に、勇気と情熱をもって応える覚悟であります。

一層のご支援、ご指導を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

このたびの町議会議員の選挙に際しまして、ご支援をいただきました地域の皆さんを始め、多くの町民の方々のお力添えによって四度当選の栄をいただきました。

時代は日々変化していきます。今、本町が他の自治

体から見られた時に、財政力が豊かであるとか活力がある町とかよく耳にします。町民の皆さんが本当に豊かさを実感されておられるでしょうか。

この時期だからこそできること、やらなくてはならないこと、行政課題は山積いたしております。

将来を見据えた中で、皆さまの声にしっかりと耳を傾け、積極的に行政運営に参画していく所存でございます。

特に、本町の第5次総合

計画にも位置付けされている、北部地域の活性化政策には積極的に取り組み、安心して暮らせる町、住んでよかった町」をめざして、「勇気と決断」をモットーに最大限の努力をさせていただきます。今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



くらしを応援する まちづくり

丸山千代子 [55歳]

横落区 (現)



誰もが「将来も安心してくらせる幸田に」と願っています。
雇用の不安や戦争の危険が感じられる現在だからこそ、地方の政治は「住民の福祉と暮らしを守る」立場に立たなければなりません。中学校卒業までの医療費

町民の声を代弁し 町政を監視します

町政を監視します

伊藤宗次 [64歳]

荻区 (現)



議員は、議会で発言してこそ議員です。
発言しない議員、オール与党・なれあい町政のもとで、議会定数が22から16に大幅削減され、議員が町民の声を代弁する責務はますます重くなり、「町の政治をきちんと監視してほし



無料化や妊婦健診完全無料化、公立保育園の民営化に反対し、保育サービスの充実など、安心して子どもを産み育てられるまちづくりをすすめます。
来年4月開始の後期高齢者医療制度は、75歳以上のすべての高齢者から保険料を取り立てるもの。減免制度の実現と介護保険の充実

で、医療も介護も安心して利用できる制度をめざします。
開発優先ではなく、住民合意を前提とした「まちづくり」すすめるために全力で頑張ります。
「住民こそ主人公」の立場から、地方自治体が本来の役割を果たせるよう力を尽くします。

い」の声をますます強くなっています。

選挙で訴えた、子育て支援の充実、拡大。JR新駅設置は、なによりも住民合意を最優先し、財政計画を立てること。見切り発車の町政を許しません。

「新駅より、幸田駅を整備し、快速が多く停車する幸田駅にして」の声と正面から向き合う町政に。
大企業に適正課税を適用

し、3億円以上の財源確保し、子育て支援事業の拡充に、介護を支える体制整備、福祉を支える施策の充実のために、役立て使うことなどの政策訴えてきました。
これらの政策の実現がんばります。
町の政治をきちんと監視し、みなさんにお知らせしていきます。

その他の 議案

・監査委員(議会選出)

大須賀好夫(野場)

清水正幸氏の任期

満了にともなう。

(反対2、賛成13で

同意)

・幸田町税条例の一部改正

地方税法の一部改正等にとまなうもの。

(反対2、賛成13で

可決)

・幸田町都市計画税条例の一部改正

地方税法の一部改正等にとまなうもの。

(全員一致で可決)

・幸田町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

非常勤消防団員等に係る損害補償等の一部改正にとまなうもの。

(全員一致で可決)

編集後記

4月30日から新議員としての任期がはじまり、議会の構成も決定し、私どもが編集委員としてその任にあたることになりました。

住民の皆さんに、議会の動きを少しでもわかりやすくお伝えすることができるよう、委員一同頑張っています。

今後とも「こうした議会だより」をご愛読いただき、皆さんご意見、ご感想をお寄せください。すよう、お願いいたします。

議会広報特別委員会

委員長 杉浦 務

副委員長 丸山千代子

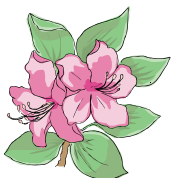
委員 鈴木 修一

水野千代子

池田 久男

大嶽 弘

酒向 弘康



議会の構成決まる

議長 笹野 康男
副議長 杉浦 務

監査委員 大須賀好夫

(◎…委員長 ○…副委員長)

